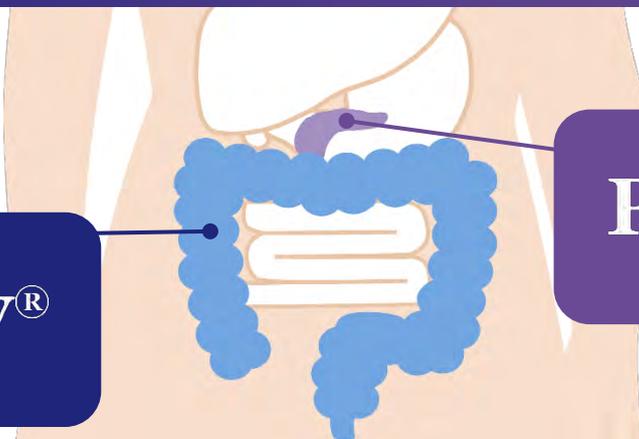




採血のみで簡単に検査できます

リスクを早めに調べましょう

# あたらしい 2つのがんリスク検査が登場



プロトキー  
**ProtoKey<sup>®</sup>**  
大腸がんリスク検査

プロトキー  
**ProtoKey<sup>®</sup>**  
すい臓がんリスク検査

## 日本で最も多いがん それは**大腸がん**です

全国がん登録罹患データ(2019年)より

### 大腸がんの特徴

#### がんの部位別死亡数

	男性	女性	男女計
1位	肺	<b>大腸</b>	肺
2位	<b>大腸</b>	肺	<b>大腸</b>
3位	胃	すい臓	胃

参照：国立がん研究センターがん情報サービス「がん統計」(2021)より

大腸がんは男女共にがんの部位別死亡者数の上位を占めており、女性ではなんと**部位別1位の消化器がん**となっています。

しかし、5年生存率は他のがんと比較しても高い疾患の為、**早期発見と治療**が重要な疾患です。そのための、早期のリスクチェックを行うことが重要です。

**ProtoKey<sup>®</sup>** 大腸がんリスク検査

検査価格 **22,000円**(税込)

## 「最悪のがん」とも呼ばれる **すい臓がん**

### すい臓がんの特徴

#### がんのステージ別5年生存率

ステージ	5年生存率
I 初期	53.4%
II	22.5%
III	<b>6.2%</b>
IV 進行	<b>1.6%</b>

参照：国立がん研究センターがん情報サービス「院内がん登録生存率集計」(2014-2015)より

すい臓がんは痛みなどの自覚症状が少ない為、進行・転移した状態で発見されることが多い疾患です。

しかしその**5年生存率は非常に低く**、早期発見と治療が重要な疾患です。そのための、**精密検査前の早期のリスクチェック**を行うことが重要です

**ProtoKey<sup>®</sup>** すい臓がんリスク検査

検査価格 **22,000円**(税込)

**セット価格 40,000円**(税込)

詳しい検査の内容は裏面へ

# プロトキー ProtoKey<sup>®</sup> 検査とは？

➤ 大腸がん/すい臓がん患者で特異的に増減する**4種類のペプチド(タンパク質の断片)**を測定

➤ 各がんの**リスクを高い精度※**で**3段階評価**。専用の紙レポートでご報告  
(※大腸がん:感度85.7%、特異度90% すい臓がん:感度89.3%、特異度81.7%)



➤ **採血のみ**の簡単検査！食事による影響もありません。

## このような方におすすめします

- 魚や野菜をあまり食べない
- たばこを吸っている、もしくは吸っていた
- 運動をめったにしない
- 最近、急に食欲がなくなった
- 週に5日以上お酒を飲む
- 血縁家族に大腸がん/すい臓がんを罹った人がいる



## ◆検査結果サンプル

リスク判定結果とそれに対するコメント、各がんのリスク因子などの情報を記載しています。

ProtoKey<sup>®</sup> 大腸がんリスク検査結果

氏名 サンプル タロウ 様 性別 男性 年齢 47歳  
検査日 2024/4/1 検査ID 123456789

**今回のProtoKey<sup>®</sup>大腸がんリスク検査の結果**  
 自中ペプチド濃度の検算結果より、リスクインデックス値は**0.01**で  
 あなたの結果値と同等の方は**評価A(低リスク群)**に分類されます。

**結果コメント**  
 検査結果が正常範囲内であることを示しています。検査結果が正常範囲内であることを示しています。検査結果が正常範囲内であることを示しています。

**(各リスクの分類について)**

**評価A (低リスク群)** 5%未満のリスクを有する状態を示しています。このリスクレベルは、大腸がんの発症リスクが非常に低いことを示しています。このリスクレベルは、大腸がんの発症リスクが非常に低いことを示しています。

**評価B (中リスク群)** 5%以上のリスクを有する状態を示しています。このリスクレベルは、大腸がんの発症リスクがやや高いことを示しています。このリスクレベルは、大腸がんの発症リスクがやや高いことを示しています。

**評価C (高リスク群)** 5%以上のリスクを有する状態を示しています。このリスクレベルは、大腸がんの発症リスクが高いことを示しています。このリスクレベルは、大腸がんの発症リスクが高いことを示しています。

**大腸がんのリスク因子について**

大腸がんの発症リスクを高める要因として、以下のリスク因子が挙げられます。

**✓食生活** 肉類や動物性脂肪の摂取量が多い、野菜や果物の摂取量が少ない、食生活が偏っている、など。

**✓アルコール** 過度のアルコール摂取、など。

**✓運動不足** 定期的な運動不足、など。

**✓家族歴** 大腸がんの家族歴、など。

**大腸がんに関する検査法について**

大腸がんの早期発見・予防には、定期的な検査が重要です。検査法には、大腸内視鏡検査、大腸がん抗原検査、大腸がんリスク検査などがあります。

ProtoKey<sup>®</sup> すい臓がんリスク検査結果

氏名 サンプル タロウ 様 性別 男性 年齢 47歳  
検査日 2024/4/1 検査ID 123456789

**今回のProtoKey<sup>®</sup>すい臓がんリスク検査の結果**  
 自中ペプチド濃度の検算結果より、リスクインデックス値は**0.01**で  
 あなたの結果値と同等の方は**評価A(低リスク群)**に分類されます。

**結果コメント**  
 検査結果が正常範囲内であることを示しています。検査結果が正常範囲内であることを示しています。検査結果が正常範囲内であることを示しています。

**(各リスクの分類について)**

**評価A (低リスク群)** 5%未満のリスクを有する状態を示しています。このリスクレベルは、すい臓がんの発症リスクが非常に低いことを示しています。このリスクレベルは、すい臓がんの発症リスクが非常に低いことを示しています。

**評価B (中リスク群)** 5%以上のリスクを有する状態を示しています。このリスクレベルは、すい臓がんの発症リスクがやや高いことを示しています。このリスクレベルは、すい臓がんの発症リスクがやや高いことを示しています。

**評価C (高リスク群)** 5%以上のリスクを有する状態を示しています。このリスクレベルは、すい臓がんの発症リスクが高いことを示しています。このリスクレベルは、すい臓がんの発症リスクが高いことを示しています。

**すい臓がんのリスク因子について**

すい臓がんの発症リスクを高める要因として、以下のリスク因子が挙げられます。

**✓喫煙** 喫煙、など。

**✓糖尿病** 糖尿病、など。

**✓家族歴** すい臓がんの家族歴、など。

**すい臓がんに関する検査法について**

すい臓がんの早期発見・予防には、定期的な検査が重要です。検査法には、膵臓がん抗原検査、膵臓がんリスク検査などがあります。

## ◆予約に関するお問い合わせ

**ARCHE CLINIC**  
アルシェクリニック  
TEL: **048-640-6561**

## ◆検査に関するお問い合わせ

**PreMedica**  
TEL **0120-39-5119**  
平日 10:00-18:00 (土日祝をのぞく)

※ ProtoKey<sup>®</sup>検査はがんのリスクを判定する保険未収載の検査です。  
 ※ ProtoKey<sup>®</sup>検査の結果のみでがんの有無を判定する検査ではありません。  
 他検査の結果と併せて今後の検査・治療方針の検討にお役立て頂くことをおすすめいたします。